

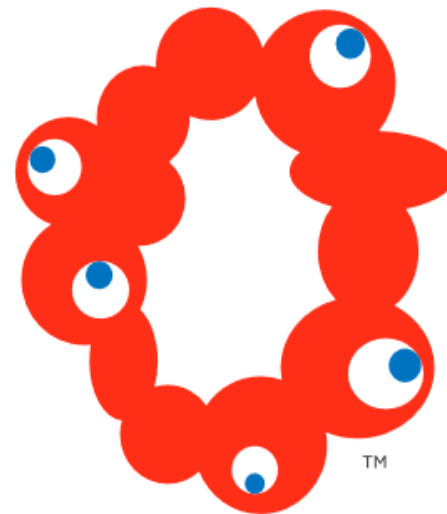
2022年9月8日

第3回大学・自治体EXPOフォーラムー大阪・関西万博に向けた連携ー

2025年大阪・関西万博に向けた 徳島の挑戦



(2021年10月26日全国発売)



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO
2025

徳島県副知事 勝野 美江

東京大会で取り組んだホストタウン

- ・ 東京大会を「東京」だけのものにしない
- ・ 東京大会を「スポーツ」だけのものにしない
- ・ 東京大会を「2020年（2021年）」だけのものにしない

ホストタウンとは

2020年東京大会の開催により、多くの選手・観客等が来訪する機会を国全体で最大限生かし、日本の自治体と、2020年東京大会に参加する国・地域の住民等が、スポーツ、文化、経済などの多様な分野において交流し、地域の活性化等に活かす。→ 2020年を越えた末永い交流を実現。

「登録の要件」

○大会参加者との交流

○大会参加国の方々との交流～外国を知り日本を伝える

○日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流

ホストタウン登録状況

・ホストタウン登録数462件、自治体数533、相手国・地域数185

5大陸	アフリカ	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	オセアニア	計
	42/54(78%)	41/41(100%)	35/44(80%)	50/51(98%)	17/17(100%)	185/207(89%)

大会時の交流

・約250自治体（累計）で約8千名の選手団の事前合宿、35自治体で焼く220名の選手団の大会後交流を受入れ

		自治体数	相手国・地域数	選手等の人数
オリンピック	事前合宿	183	79	6,349
	大会後交流	22	16	191
パラリンピック	事前合宿	67	39	1,627
	大会後交流	13	6	33

徳島県のホストタウン

ドイツ（徳島県・鳴門市・那賀町）

ハンドボール、カヌー（オリ・パラ）の合宿受入

カンボジア（徳島県・徳島市）

大会時の交流は実施できなかったが、高校生どうしの交流は継続

ジョージア（徳島県・鳴門市）

共生社会ホストタウン（水泳・陸上（パラ）の合宿受入）

大会時に石川県志賀町、福岡県大牟田市とともに交流も実施

ネパール（徳島県・徳島市）

水泳・陸上の合宿受入



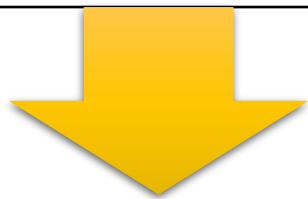
東京2020オリンピック・パラリンピック
ドイツカヌー代表チーム
事前キャンプ受入れ



ホストタウンの考え方を応用

- 万博を大阪だけのものにしない
⇒日本全国の自治体が参画できる
- 万博を2025年だけのものにしない
⇒toward2025, beyond2025が大切
- 万博を博覧会だけのものにしない
⇒万博会場だけが舞台ではない

2025年万博に向けて徳島の魅力を国内外に発信！



大阪・関西万博「とくしま活性化・魅力創出」方針
コンセプト

万博は「ゲートウェイ」、徳島「まるごとパビリオン」
～県民が参画し、県民が創る万博～

大阪・関西万博「とくしま活性化・魅力創出」方針 取組方針

(1) 持続可能な社会づくりで世界をリード

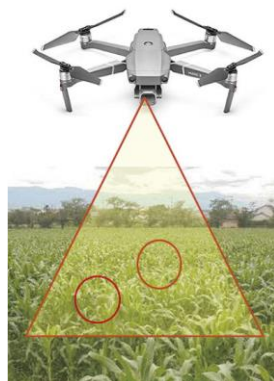
- ・ G20消費者政策国際会合で評価された「消費者行政・消費者教育」をはじめ、本県の「SDG s」の先進的な取組の一層の深化と普及を推進
- ・ 究極のクリーンエネルギー「水素」や「自然エネルギー」の利用拡大により、「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた取組みを加速



大阪・関西万博「とくしま活性化・魅力創出」方針 取組方針

(2) 未来技術のショーケースを世界に展開

- ・ Beyond 5 Gを担う「次世代“光”」、8 Kを活用した「遠隔医療」など、最先端技術による近未来の姿を提示
- ・ 世界初の「DMV」本格営業運行、デジタル技術を駆使した「スマート農林水産業」、「i-Construction」など、人口減少社会における持続可能な地域づくりの処方箋を提案



80km離れた病院間で8K
映像をリアルタイム伝送



大阪・関西万博「とくしま活性化・魅力創出」方針 取組方針

(3) リアルとバーチャルの融合で世界に発信

- ・ インターネット上の「バーチャルパビリオン」を活用し、万博開始前から本県の魅力を戦略的に先行発信し、いち早く世界との交流拡大を推進
- ・ ARやVR技術を駆使し、「リアル」と「バーチャル」の両面から、東京オリパラのレガシーである本県の豊かな食材や、世界に誇る「あわ文化」を実感できる場を展開

大阪・関西万博「とくしま活性化・魅力創出」方針 取組方針

2025年「大阪・関西万博」で創出された
レガシーを

2030年「**S D G s 達成**」に結びつけ
県民のいのち輝く「**徳島の未来社会**」を
デザイン

「大阪・関西万博」とくしま挙県一致協議会 委員

産 分野

寺内	カツコ	徳島県商工会議所連合会	会長
岡本	富治	徳島県商工会連合会	会長
布川	徹	徳島県中小企業団体中央会	会長
三木	康弘	徳島経済同友会	代表幹事
林	香与子	徳島県経営者協会	会長
梯	学	日本旅館協会徳島県支部	支部長
矢田	博嗣	徳島県観光協会	理事長
濱野	正裕	徳島県物産協会	会長
杉田	弘樹	日本旅行業協会中四国支部徳島地区委員会	委員長
中西	庄次郎	徳島県農業協同組合中央会	会長
長江	郁哉	全国農業協同組合連合会徳島県本部	県本部長
寺井	正邇	徳島県農業会議	会長
杉本	直樹	徳島県森林組合連合会	代表理事会長
久米	順二	徳島県漁業協同組合連合会	代表理事会長
金原	克也	徳島県バス協会	会長
山本	仁志	四国旅客鉄道徳島企画部	部長
澤田	康子	日本航空徳島支店	支店長
大山	芳香	全日本空輸徳島支店	支店長
井上	篤弘	NTTドコモ四国支社徳島支店	支店長

第1回：2022年1月28日

第2回：2022年7月15日

「大阪・関西万博」とくしま挙県一致協議会 委員

学 分野

河村	保彦	徳島大学	学長
佐古	秀一	鳴門教育大学	学長
田村	禎通	徳島文理大学	学長
松重	和美	四国大学	学長
箕島	弘二	阿南工業高等専門学校	校長
多田	博夫	徳島工業短期大学	学長
湊	雅邦	徳島県高等学校長協会	会長
横畠	道彦	徳島県中学校長会	会長
三屋田	朗広	徳島県小学校長会	会長

官 分野

飯泉	嘉門	徳島県知事	
南	恒生	徳島県議会	議長
内藤	佐和子	徳島県市長会	会長
影治	信良	徳島県町村会	会長

金 分野

長岡	奨	阿波銀行	代表取締役頭取
板東	豊彦	徳島大正銀行	代表取締役頭取

「大阪・関西万博」とくしま挙県一致協議会 委員

労 分野

大谷 竹人 日本労働組合総連合会徳島県連合会 会長
川越 敏良 徳島県労働者福祉協議会 会長

言 分野

池上 治徳 徳島新聞社 理事社長
長野 和佳子 NHK徳島放送局 局長
岡元 直 四国放送 代表取締役社長

有識者 分野

齋藤 義郎 徳島県医師会 会長
松本 侯 徳島県歯科医師会 会長
稲井 芳枝 徳島県看護協会 会長
清水 英範 徳島県文化振興財団 理事長
三好 誠治 徳島県国際交流協会 理事長
加渡 いづみ 働く女性応援ネットワーク会議 会長（とくしまSDGs未来会議会長）
青木 正繁 徳島県総合計画審議会「未知への挑戦」推進部会
近藤 明子 徳島県総合計画審議会「未知への挑戦」推進部会

オブザーバー 徳島大学 野地 澄晴 学長補佐

「大阪・関西万博」とくしま挙県一致協議会（産学官金労言）

○分野別「検討部会」を設置し、2022年度中に基本計画を策定予定

- ◆ 産業・未来技術 部会
- ◆ 誘客（観光・食・文化・交通）部会
- ◆ 機運醸成・魅力発信 部会

徳島まるごとパビリオンに！

- 都道府県魅力度ランキング（地域ブランド調査） 2021
徳島県**42**位（**1**位北海道、**2**位京都府・・・）
- 完全テレワークだったら暮らしたいエリア
徳島県**46**位（**1**位東京都、**2**位神奈川県）
- ワークেশョンしたいエリア
徳島県**47**位（**1**位北海道、**2**位沖縄県）



提供：2025年日本国際博覧会協会

○地元住民を対象にした都道府県魅力度ランキング
徳島県**47**位（**1**位沖縄県、**2**位福岡県）

徳島県 5 つのアプローチ

- 1 万博会場・徳島県特設パビリオン
(2025年4月13日～10月13日)
- 2 ホストタウン相手国パビリオン・ナショナルデーイベントとのコラボ
(2025年4月13日～10月13日)
- 3 他の出展者とのコラボレーション
- 4 バーチャルパビリオン
(2022年4月プレオープン)
- 5 徳島まるごとパビリオン
(2025年4月～)

1 万博会場・徳島県特設パビリオン



1 万博会場・徳島県特設パビリオン

○出展参加のテーマ 『いのち輝く関西悠久の歴史と現在』

○出展参加でめざすもの

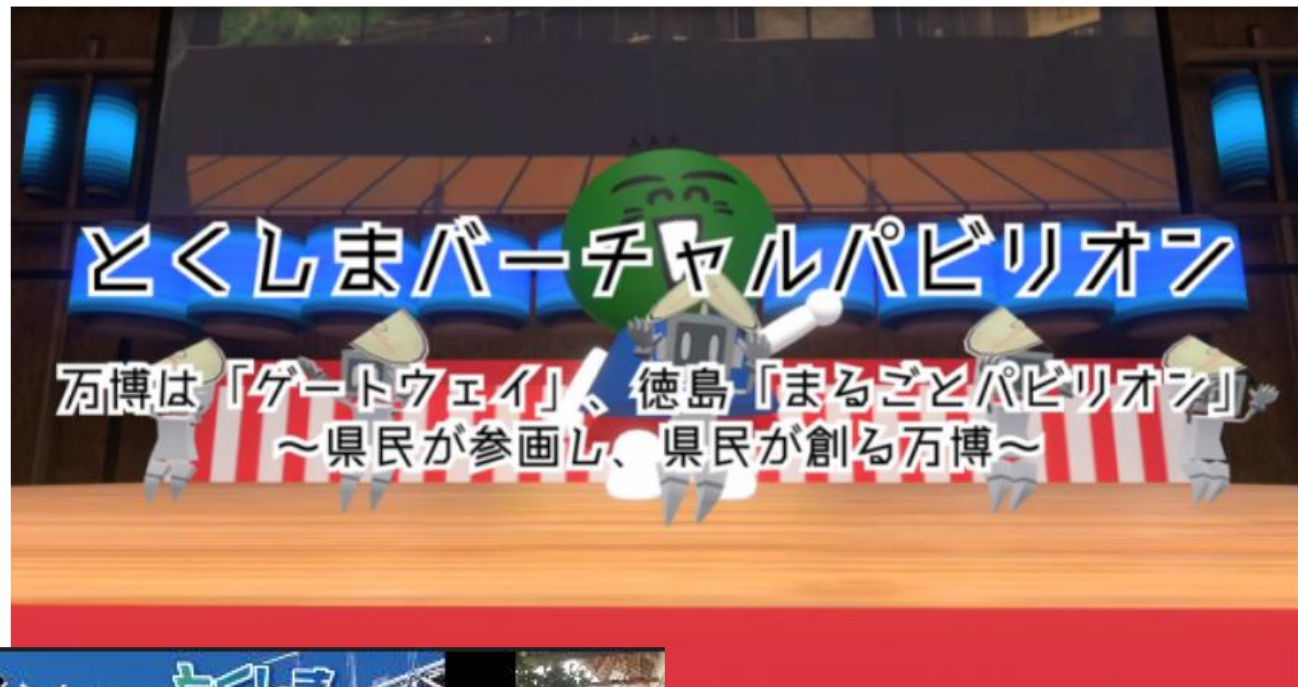
ア 地域に息づく「いのち」と未来へと続く「いのち」の発信
関西各府県の生活環境、産業立地、観光・文化等の魅力を、
各府県ごとの切り口で提示し、日本で最も長く息づき、根
付いてきた地域の「いのち」の姿と、未来へと続く「いの
ち」の姿を日本・世界の人々に伝える。

イ 関西各地へのゲートウェイ 来場者に関西地域での暮らし・仕事・楽しみを示すとともに、この場から関西各地への視察・観光旅行へダイレクトに誘導することを目指す。

○面積 2,453 m²（最大建築面積 1,717 m²）

○出展参加府県（9府県）：滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県、三重県

4 バーチャルパビリオン



4 バーチャルパビリオン/まるごとパビリオン



SDGsをテーマに徳島の魅力（人・モノ・コト）や子どもたちの夢を発信

- ・ 自然
- ・ 歴史
- ・ 文化
- ・ 農林水産物・工業製品・工芸品
- ・ 料理・・・

4 バーチャルパビリオン/まるごとパビリオン

ヒューマンミュージアム制作のイメージ



①専門家を講師に取材の方法等を学習



②地域の方々とどういふコンテンツ・人を紹介するか検討
外国人の方々からもどんな情報が得たいかをヒアリング



③地元の魅力的な「人」等を取材



④専門家の指導を受け、バーチャルパビリオンに掲載する画像等を作成
自分たちで地域の紹介ビデオなども作成



⑤バーチャルパビリオン上に情報掲載（多言語、アクセシビリティに配慮）
協力してくれた地域の方、海外の方などに見てもらい微修正



⑥リアル会場と結んだ交流
⑦訪問客とのリアル交流

万博期間中

未来のクリエイター養成講座



徳島に住む子どもたちが、国内外・地域の素晴らしい方々と出会い、触れ合う



感動、ワクワクを体験



地域に誇りを持つ



魅力を発信する



徳島を訪れる人が「人」に触れ、体験し、
徳島ファンになる

5 徳島まるごとパビリオン



**「大阪・関西万博」
とくしま魅力発信チャレンジ事業の募集について**

「大阪・関西万博」に先行して、徳島「まるごとパビリオン」の魅力発信を積極的に展開するため、「県民が参画し、県民が創る万博」に向けた機運醸成や、徳島の「未来社会のデザイン」などに取り組む「チャレンジチーム」を募集し、活動を支援します。

A アワガミファクトリー EXPO 2025 PR部

アワガミファクトリーでは、スペイン・ビルバオで今年11月に開催される国際的なアート紙・版画展覧会である「F.I.G. Bilbao」に出展致します。展覧会では、4日間の期間中に世界中から情報感度の高い海外のアーティストの方々を中心に約11,000人の来場を予想しています。これらの方々の2025年大阪・関西万博とアワガミファクトリーに誘致すること、そして徳島県にある山、川、海の自然、恵まれた食、阿波踊り、藍、四国八十八箇所巡りなどの素晴らしい伝統文化を知っていただきたいと願っています。ご支援のほどよろしくお願い致します。



B Wake Up! -徳島と世界をVRでつなく大学生プロジェクト-

私たちは『世界中どこにいても徳島と直接つながれる』をテーマに、「徳島の魅力が詰まったマルシェ」をVR（バーチャルリアリティ）空間上で作り上げます。マルシェ出店者の方々に協力を募り、VR空間上での出店を依頼します。VR上での販売・購入などを通して、県内マルシェで活躍する出店者等を知ってもらい、そこを起点に繋がりを構築し、定期的に徳島の魅力にふれる機会を生み出していきます。学生視点で徳島の“ミライ”をお届けしていきます！応援よろしくお願いします！



C KIZUNA

2025大阪・関西万博という貴重な機会を活用し、子どもたちが主役として、ワクワクしながら学び、成長できるプロジェクトを展開します！子供たちの目線で、海外の貧困問題や国際平和、健康、福祉、産業などを考え、商品の開発、アイデアの発表など「阿波っ子」が創造するモノやコトをカタチにします！ぜひ、徳島の未来を担う、そして徳島と世界を繋ぐ子どもたちの夢のチャレンジを応援してください！



D 地球楽園プロジェクト

徳島県の小さな島・出羽島(テバジマ)。
2021年より「海に浮かぶ食べられる森プロジェクト」をスタート。島の耕作放棄地で「食べられる森」を育て始めました。
町のあちこちに、フルーツいっぱい「食べられる森」があって、道ゆく人は自由に食べることができる。木陰で涼むこともできる。ハーブの香り、花の美しさに癒される…
私たちは、そんな「食べられる地球」を目指して、活動しています。



E 特定非営利活動法人二と八

世界農業遺産に認定されている徳島県美馬市洲名集落を舞台に、次世代を担う学生を対象とした世界農業遺産について学ぶフィールドワークを行います。なぜこの地が世界に認められたのか？その背景を学生たちとともに探求します。

また、地元穴吹高校の学生たちと廃棄茶葉を活用した茶染めグッズ開発を行い、お茶に新たな価値を生み出す取り組みを実施します。地域住民と学生が協働して行う集落保全の取り組みにぜひご支援ください。



G Ma Cuisine プラス2

県内の農業や漁業などの生産者、そして藍染や大谷焼などの伝統工芸継承者を訪ね、徳島県産品の魅力とそれを使ったフランス料理をSNSで定期配信します。国内外から多く注目されるよう、多言語で連載性のある展開に努めます。

『ミシュランTOKYO』掲載店である当店の配信は、美食家やメディア関係者からの注目もあるため、魅力溢れる“From徳島”をひとつでも多くご紹介できるよう、お力添えいただければ幸いです。



F プラットアートプロジェクト実行委員会

障がいのある人もない人も「ヨット」をモチーフにしたアート作品作りを通して交流し、大きな一つの作品として組み上げアート展を開催します。アート展を通じて、誰もが光り輝く「ダイバーシティとくしま」実現へのきっかけづくり、「水都とくしまの魅力」を万博に向けて発信したいのでぜひご協力を！

参加者全員にスポットライトがあたるダイバーシティな展覧会です。ワークショップの企画監修は京都在住の美術作家、森太三氏が担当。



受付期限

2022 年

9月29日(木)



寄付はコチラ

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」内サイト

徳島県政策創造部
万博推進課 万博・発信戦略担当

☎ 088-621-2130

✉ bampakusuishinka@pref.tokushima.jp

